This is a characteristic species in having large ovate leaves and long pedunculate pseudoumbels.

Pomatostoma inaequale Stapf in Hook. f. Ic. Pl. 25: sub t. 2421 (1895).

Borneo: Sarawak. Mt. Brongoh, near Tegura, *Haviland* 2005 (Holotype K).

Acknowledgements I wish to express my gratitude to Sir George Taylor, the former Director, Royal Botanic Gardens, Kew, for all facilities during my stay at Kew from 1961-67. I am indebted to the authorities of the following Herbaria for their hospitality during my visits and for the loan of herbarium specimens: The Herbarium, Royal Botanic Gardens, Edinburgh; Rijksherbarium, Leiden; The British Museum (Nat. Hist.), London. My thanks are due to the Director of the Botanical Survey of India for his encouragement.

* * * *

ノボタン科の *Pomatostoma* 属を検討した結果，従来4種知られていたが，1新種を加えて，5種類あることを明らかにした。この属はボルネオのサラワク地域にかぎられ，果実の先端が厚い帽子状となり，そこがはなれて種子を散らすという特徴をもつ。

□田中 肇: **花と昆虫** カラー自然ガイド15，保育社 (1974) ¥380. 花の形態や構造が送粉のしくみ，特に昆虫を媒介としたそれとどんな関係にあるかを解説したものである。見開き2頁にそれぞれ異る送粉様式をもつ花と虫のカラー写真をおき，次の2頁でそれを解説している。動きまわる昆虫と花を相手に，シャッターチャンスをとらえて鮮明な接写を撮る苦心は想像のほかであろう。現象の多くは誰もが漠然と知っているつもりになっていることではあろうが，このようにくわしく解説され，その実際を見せられると，自分の認識がいかに浅いものであり，かつこのような現象に未知の分野がいかに多いかを思い知らされる。例えば見なれたホタルブクロのおしべとめしべが，送粉という作業においてどのような行動をとるかということを観察し，認識している人は少ないのではなかろうか。ミヤマハハソの弾発おしべの写真なども得難いものである。花粉媒介者としてはハチ，アブ，ハエなどの役割が大であるがチョウの役割の具体例はほとんど見られなかったという著者の言は意外であった。わが国の分類的研究は本書のような分野の仕事はほとんどなされていない。しかしながら種というものは植物の体とその生活のあらゆる角度からの検討によってその認識が深められるものと信ずる。従って花ばかりでなく葉，茎，根などのあらゆる部分についてその形態，機能，行動の根気よい観察，研究が拡げられることがのぞましく，そこには特にアマチュアが活躍する無限の領域が残されている。本書が専攻研究者でなく，アマチュアによって著されたことは象徴的である。 (金井弘夫)